ELISE-Egg4 新しいパソコンへの移行手順

新しいパソコンへの移行手順

【ご用意いただくもの】

- ・ Egg4 のシリアル NO
- ・ インターネットへ接続可能なパソコン Egg がインストールされていないパソコンでも構いません。

【基本的な流れ】

- 1. Egg4 のインストーラーをダウンロードします。
- 2. 新しいパソコンに Egg4 を新規インストールします。
- 3. データベースのファイルを新しいパソコンに復元します。

【注意】

現在のパソコンと新しいパソコンで、登録や貸出・返却などの運用を平行して行わないでください。 2つのデータベースに別々に行われた変更を統合することはできません。

複数台のパソコンを同時に入れ替えるときはネットワーク設定などの時間がかかる場合がありますので、新 しいパソコンで問題なく動作することが確認できた後に運用を切り替えてください。

1 Egg4 のインストーラーをダウンロードする

① インターネットへ接続可能なパソコンで Egg4 のダウンロードサイトへ接続します。

URL : https://www.kihara-egg.net/egg4/

 シリアル NO の確認画面が表示されますので、シリアル NO を入力して「サインイン」をクリ ックします。

Egg4 ダウン	ロード	KIHARA ウェブサイト
シリアル	LNOの確認	
Egg4のダ	ウンロードにはシリアルNOが必要です。	
Egg	4 シリアルNO	
	サインイ	

 ③ ダウンロードのページが表示されたら、「Egg4 アプリケーション」の「印刷用モジュール (CrystalReport Runtime)」と「Egg4 インストーラー(MSI ファイル)」をクリックしてファイル をダウンロードします。

Egg4 ダウンロード кнаг	ヘ ウェブサイト
<i>ダ</i> ウンロード 。	よくある質問
ダウンロード	
Egg4 アプリケーション	
個別にダウンロード ・ <u>印刷用モジュール(CrystalReport Runtime)</u>	
Egg4を使用するパソコンごとにインストールが必要です。 印刷用モジュールがインストールされていないとEgg4のアプリが起動できません。 ・ Egg4インストーラー(MSIファイル)	
更新:2022.06.22 ▲ ダウンロードがブロックされたときは下記をご確認ください EDGEでのダウンロード ▲	
▲ ダウンロードしたインストーラーが実行できないときは下記をご確認ください。 ダウンロードしたインストーラーが実行できない >	

印刷用モジュール	CRRuntime_32bit_13_0_13.msi
Egg4 インストーラー	Egg4inst.msi

Egg4 を使用しないパソコンでダウンロードした場合や、複数のパソコンにインストールする場合は、 USB フラッシュメモリなどを使用してファイルをインストールするパソコンにコピーしてください。

2 新しいパソコンに Egg4をインストールする

ご購入直後のパソコンにインストールを行う場合は、事前に Windows Update を実施してください。

【印刷用モジュールのインストール】

- ①「CRRuntime_32bit_13_0_13.msi」をダブルクリックします。
- ② SAP Crystal Reports のインストーラーが開くので、[Next]ボタンを押します。



Egg 3 のオプションソフトをご利用の場合など SAP Crystal Report がすでにインストールされている ことがあります。

[Remove All]、[Reinstall]のボタンが表示されたときは、[Cancel] でインストールを中止します。

2023.3.29

ELISE-Egg4 新しいパソコンへの移行手順



③ [License Agreement]の画面が表示されますので、[I accept the License Agreement]を選択し、 [Next]ボタンを押します。



④ [Start Installation]の画面が表示されますので[Next]ボタンを押します。
 「ユーザーアカウント制御」の確認が表示されたときは「はい」を選択します。



⑤ インストールが開始され、進捗状況が表示されます。

ELISE-Egg4 新しいパソコンへの移行手順

⑥ 完了の画面が表示された「Finish」ボタンを押してウィンドウを閉じます。

🖟 SAP Crystal Reports runtime en	gine for .NET Framework (32-bit — 🛛 🛛 🛛
	SAP Crystal Reports runtime engine for .NET Framework (32-bit) has been successfully installed.
	< Back Einish Cancel

印刷用モジュールのインストールに失敗した場合

エラーメッセージに表示されている番号をご確認ください。

◆ エラー:1904

Windows の「設定」で「更新とセキュリティ」を開き Windows Update の状態をご確認ください。 インストール中や再起動の保留中の更新が残っている場合、更新適用後にインストールを試してく ださい。

◆ エラー:1935

- ① スタートメニューを右クリックし「検索」をクリックします。
- ②「ここに入力して検索」の欄に「features」と入力します。
- ③ 検索結果から[Windowsの機能の有効化または無効化]をクリックします。

すべて	アプリ	ドキュメント	ウェブ	その他 🔻	··· ×
最も一致	する検索結果	ł			
ā ¥ ≓	Windows の 無効化 コントロール パ ^ッ	0機能の有効 [∙] ネル	化または		ξ ^ζ ζζ
設定					Windows の機能の有効化または無効化
饼 開刻	発者向け機能	能を使う		>	コントロール バネル
匡 オブ	ション機能を	を追加する		>	
巨 オブ	ション機能の	D履歴を表示		>	
Web の核	索				
,∕⊂ fea	tures - Web	結果を見る		>	
,∕⊃ fea	tures 意味			>	
,⊃ fea	tures on d e	emand		>	
,⊂ fea	tures 読みフ	方		>	
,∕⊂ fea	ture settin	gs override		>	
,⊂ fea	tures pace			>	
,∕⊂ fea	tures mear	ning		>	
,⊂ fea	tures on o	roff		>	
,∕⊃ fea	tures				

④ [Windows の機能]ダイアログボックスで、「Microsoft .NET Framework 3.5.1」の項目内にある、

「Windows Communication Foundation HTTP アクティブ化」をチェックします。 (もしくは「Windows Communication Foundation HTTP Activation」をチェック)

💽 Windows の機能	_		×
Windows の機能の有効化または無効化			?
機能を有効にするには、チェック ボックスをオンにしてくださし は、チェック ボックスをオフにしてください。 塗りつぶされたチュ 部が有効になっていることを表します。	い。 機能 そ ェック ボッ	を無効にす クスは、機能	るに 能の一
 ■ .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を Windows Communication Foundation Windows Communication Foundation 	を含む) on HTTP on 非 HT	<u> アクティブ</u> イ TP アクティ	へ と ブイ!
■ .NET Framework 4.8 Advanced Services Active Directory ライトウェイト ディレクトリ サ	ービス		
Internet Explorer 11 Linux 用 Windows サブシステム			
Microsoft Defender Application Guard Microsoft PDF 印刷			`
0	K	キャン	セル

⑤ ダイアログを[OK]で閉じます。

一度 Windows を再起動後、インストールをお試しください。

【Egg4 のインストール】

- ①「Egg4inst.msi」をダブルクリックします。
- ② [Egg セットアップウィザード]が開くので[次へ]を押します。



- ③ [使用許諾く契約書]の画面が表示されますので、「使用許諾契約書に同意します」にチェックを付けて、[次へ]を押します。
- ④ シリアル番号を入力する画面が表示されます。

シリアル NO の欄にパッケージに記載されているシリアル番号(9桁の英数字)を入力し[次へ]を押します。

婦 Egg4	Х
シリアルNOの確認	
製品のシリアルNOを確認します	
Eag4のライヤンスシートに記載されたシリアルNOを入力してください。	
シリアルNO:	
戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) キャンセ	914 1

ELISE-Egg4 新しいパソコンへの移行手順

⑤ [インストール先フォルダー]の画面が表示されます。

特に理由がなければ標準の「C:¥Egg4¥」のまま、[次へ]を押します。

记 Egg4 セットアップ	_		×
インストール先フォルダー 既定のフォルダーにインストールするには [次へ] をクリッ	りし、別のフォルダーを。		Ð
Egg4 のインストール先:			
C:¥Egg4¥ 変更(<u>C</u>)			
戻る(!	<u>3) 沐へ(N)</u>	中心	ンセル

⑥ [セットアップの種類の選択]の画面が表示されます。

「管理用 (親機)」もしくは「カウンター用(子機)」の何れかを選択してボタンを押します。

ぱ Egg4 セットアップ		_		\times
セットアップの種類の選択 目的に合わせてセットアップの	D種類を選択してください。			
管理用(親機) インストール	管理用(親機) にはデータベースがインス 利用者の登録・管理など、全ての機能/	、トールさね が使用でき	れ、資料や きます。)
カウンター用(子機) インストール	カウンター用(子機)は管理用(親機)へ い、 貸出・返却・検索・予約のカウンター	ネットワー 業務のみ	ク接続を行 パ行えます。	Ŧ
	戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>)	キャンセ	216

- ⑦ [Egg4 のインストール準備完了]の画面が表示されますので、[インストール]を押します。 「ユーザーアカウント制御」の確認が表示されたときは「はい」を選択します。
- ⑧ インストールが開始され、進捗状況が表示されます。
- ⑨ 完了の画面が表示されたら「完了」ボタンを押して[Egg セットアップウィザード]を終了します。

3 データベースのファイルを新しいパソコンに復元する。

【使用していた親機での操作】

- ① バックアップを行います。
- ② 保存先が外付け HDD などの取り外し可能なものであれば、新しいパソコンに接続します。

【取り外しができない場合】

- ③ [スタート] メニューの [すべてのプログラム] [Egg4] より、「Egg4 データベースツール」 を選択してアプリを起動します。
- ④ 「バックアップと復元」に画面を切り替え、バックアップの「保存先」を確認します。

Egg4 データベースツール		- 🗆	×
Egg4 データベ	ースツール	パージ	ョン 4.0.(
後続先の設定	保存先: <mark>g:¥</mark>	保存先の設定	
パックアップと復元 その他の操作	保管する数	7 日分 開始時刻 15 ∨ 時 35 ∨ 分 終了後の動作	
	今すぐバックアッフ	データベースを復元	
	ログ 日時 (1) 2019/07/04 10:11:10 (1) 2019/06/26 13:56:02	前回の実行: 2019/0//04 10:11:10 結果 パックアップを完了しました。[g:¥yellow4_パックアップ_20190704_101109 データベースの復元を完了しました。	^
	 2019/06/21 8:52:14 2019/05/26 9:31:50 2019/02/22 13:24:47 2019/02/22 13:23:10 	ノ(ックアップを完了しました。[g:¥yellow4_)(ックアップ_20190621_085212 データベースの復元を完了しました。 データベースの復元を完了しました。 データベースの復元を完了しました。	

⑤ 「保存先」に指定されているフォルダを開きます。名前が「yellow4_バックアップ~」で始まるファイルがバックアップファイルです。

^	名前	更新日時	種類	サイズ
	🛃 yellow4_バックアップ_20190704_101109	2019/07/03 16:55	Microsoft Office A	88,868 KB
	🕘 yellow4_バックアップ_20190621_085212	2019/06/21 8:52	Microsoft Office A	120,292 KB

⑥ 最新のバックアップファイルを USB メモリなどにコピーします。

【新しい親機での操作】

- ⑦ バックアップ用もしくはコピー用の、外付け HDD、USB メモリを新しい親機に差し込みます。
- ⑧ [スタート] メニューの [すべてのプログラム] [Egg4] より、「Egg4 データベースツール」 を選択してアプリを起動します。
- ⑨ 「バックアップと復元」に画面を切り替えます。
- ① バックアップ用装置(外付け HDD など)を新しい親機でもそのまま使用する場合は、「保存先の設定」ボタンを押して、バックアップ用装置を保存先に設定します。

バックアップの保存先		_		×
バックアップの保存先を設定します。				
バックアップの保存先:				
EXTERNAL (G:¥)		~	参照	
バックアップされているファイル:				
バックアップファイル	更新日時		サイス	ズ
yellow4_バックアップ_20190704_101109.mdb yellow4 バックアップ 20190621 085212.mdb	2019/07/03 16:55:24 2019/06/21 8:52:02	1	88,868KI 20,292KI	B B
			-	
ок	キャンセル			

- ① [データベースを復元] ボタンを押します。
- 12 [データベースの復元]ダイアログが表示されます。

コピーのみを行う場合は、「他の場所から復元」を選択し、参照ボタンを押してコピー用の USB メモリなどを指定します。

2023.3.29

ELISE-Egg4 新しいパソコンへの移行手順

データベースの復元			_		×
データベースの復元					
○ バックアップ先から復元	g:¥]
 他の場所から復元 	I:¥			参照	
バックアップされているファ	イル:				,
バックアップファイル		更新日時		サイズ	
yellow4_ノ(ックアップ_20)190704_101109.mdb	2019/07/03 16:55:26	88	,868KB	
+17	·ンセル	次へ			

- ③ [バックアップされているファイル]から復元するファイルをクリックして選択し、[次へ]ボタンを押します。
- ⑭ 画面が切り替わり、選択されたバックアップファイルの内容が表示されます。

<u>-</u> 5-5	タベースの復元			_		×			
デ	ータベースの復元								
	「選択されたバックアップファイ)	しの内容							
g:¥yellow4_バックアップ_20190704_101109.mdb									
	図書データ件数:	51548							
	最新の更新日時:	2019/07/03 13:55:24	4						
	利用者データ件数:	1239							
	貸出データ件数:	19069							
	最新の貸出日時:	2019/06/26 15:47:2	3						
🗌 このバックアップから復元する。									
	戻	5	復元を実行						

- ⑤ 内容を確認後、[このバックアップから復元する]のチェックをオンにして、[復元を実行]ボタンを押します。
- ¹⁰ <u>復元が実行され、完了後にメッセージ</u>が表示されます。



 Egg4 データベースツールを終了し、Egg4 のアプリを起動してデータが移行されていることを ご確認ください。